

建物

歴史文化の香りが漂う自然豊かな地域

最終更新日： 2020/4/1
作成日： 2020/4/1

基本情報

1. 地域名	筑豊	2. 活用可能時期	活用までに1年以上要する
3. 現在の名称	嘉麻市役所嘉穂庁舎	7. 物件の種類	行政施設（庁舎等）
4. 所在地（住居表示）	嘉麻市大隈町733番地		（その他の場合）
5. 所在地（地番）		8. 都市計画区域	準都市計画区域
6. 交通アクセス	JR桂川駅から西鉄バス「嘉穂支所」で下車、バス停から150m	9. 用途地域	用途地域なし
		10. 建ぺい率・容積率	70 % ・ 200 %

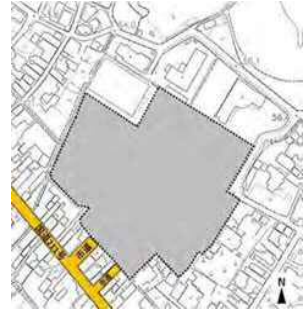
外観写真



内観写真



物件状況

11. 財産区分	その他（特記事項に記載）	22. 電気	有	位置図 
12. 敷地面積	17,437 m ²	23. 給水設備	有（上水道）	
13. 棟数	2 棟	24. 排水設備	有（汲取り）	
14. 延床面積	2,690 m ²	25. ガス	有（プロパンガス）	
15. 築年	1971 年	26. インターネット	有（光回線）	
16. 階数	地上2階建	27. 物件状況の特記事項		
17. 構造	鉄筋コンクリート造		・ 2020年9月末までは行政財産（予定）	
18. 耐震補強	不要		・ 職員会館（木造）、土木課棟（木造）、国土調査棟（RC）、体育館（RC）	
19. 検査済証等	無		・ 雨漏りあり	
20. 駐車場	建物周辺に72台			
21. 管理運営形態	直営			

活用方針

28. 活用可能手法	暫定利用： 貸付： 売却：	29. 予定価格
	△は未定（その他特記事項に記載）	（売却/借地/借家）

PRポイントなど

30. PRポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 嘉穂庁舎敷地正面には南北に国道211号が通り、さらにすぐ側には国道322号が交差しています。敷地周辺には昔ながらの町並みが現存し、歴史的な背景を垣間見ることができます。 ・ 嘉穂の米どころの根幹を支え、おいしい地酒も造られる、きれいな水を育む豊かな自然が特徴です。 ・ 周辺はその昔城下町として栄え、登録有形文化財に指定されている酒蔵など、歴史ある街並みが今も残っています。また、周辺には寺社も多く、黒田二十四騎の一人、黒田節の主人公でもある母里太兵衛友信の墓所もあります。 ・ 人口減少が著しい嘉麻市ではありますが、嘉穂地域に平成26年に開校した嘉穂小学校は児童数が増加する傾向にあります。 ・ 豊臣秀吉の九州遠征の際に協力したお礼としていただいた陣羽織が今も保管されています。
31. 補助金など	

32. その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2020年10月以降庁舎除却（予定） ・ 令和2年10月以降、新支所への職員移動が終わり次第、庁舎を除却予定としています。その場合は、土地のみの物件となります。
-------------	---

33. 所有自治体	嘉麻市	35. 電話番号	
34. お問い合わせ先	地域活性推進課	36. メールアドレス	chiikiseibi@city.kama.lg.jp

敷地図	配置図	平面図 (●階)
		
物件写真等		
		